

免疫チェックポイント阻害剤承認前後における切除不能・再発胃がんに対する薬物最終投与後
30 日以内死亡割合の検討

1. 研究の対象

臨床腫瘍科・腫瘍内科において切除不能・胃がん(腺がん)に対して最終ラインのがん薬物治療を
受け、2011 年 1 月から 2025 年 12 月までの死亡日が確定した全患者さん

2. 研究目的・方法

切除不能・再発胃がんにおいて死亡 30 日以内に薬物治療を行った患者さんの割合を、ニボルマ
ブが承認される前後で比較検討を行います
研究期間は実施許可後～2027 年 3 月としています

3. 研究に用いる試料・情報の種類

薬物療法治療歴、検査結果など 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理
人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究責任者

大阪国際がんセンター 遺伝子診療部 杉本直俊

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6954-1181

-----以上